

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科		医療総合学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名		アスレティックリハビリテーションⅡ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	90 (3) 時間(単位)
対 象 学 年		2年		学期及び曜時限	通年	教室名	405
担 当 教 員		吉田 朱花	実務経験と その関連資格	ATとしてスポーツクラブ所属			
《授業科目における学習内容》							
競技特性を考慮し、リスク管理を徹底したアスレティックリハビリテーションプログラムを作成するための基礎理論を学ぶ。肘関節、下肢各関節および競技別のアスレティックリハビリテーションプログラムを作成し、実際に指導する。傷害の評価からアスレティックリハビリテーション指導まで、実際の現場で効率的かつ効果的に行えるよう自己の向上を図る。							
《成績評価の方法と基準》							
1. 授業内課題 2. 期末テスト 3. 出席・平常点							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
公認アスレティックトレーナー 専門科目テキスト							
《授業外における学習方法》							
課題に応じたプログラムが作成できるよう情報収集を行い、様々なレベルを対象に指導できるようトレーニングを積む。							
《履修に当たっての留意点》							
機能解剖、望ましい動作特性、望ましくない動作特性、競技特性など、今まで学習してきた内容を統合し応用できるよう意識する。							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	アスレティックリハビリテーションの目標や関係職種、流れなどについて理解を深める。		教科書	当該範囲の事前学習	
		各コマにおける授業予定	イントロダクション アスレティックリハビリテーションの定義 アスレティックリハビリテーションの概要				
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	アスレティックリハビリテーションに関わる機能評価とリスク管理について理解を深める。		教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習	
		各コマにおける授業予定	機能評価の考え方 リスク管理の基礎知識				
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	運動療法の概要、筋力エクササイズの種類やその特性などの基礎知識について理解を深める。		教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習	
		各コマにおける授業予定	アスレティックリハビリテーションにおけるエクササイズの目的 筋力回復、筋力増強エクササイズの基礎知識				
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	ROMの制限因子や改善エクササイズ、協調性改善エクササイズの種類や特性などの基礎知識について理解を深める。		教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習	
		各コマにおける授業予定	関節可動域回復、拡大エクササイズの基礎知識 神経筋協調性回復、向上のエクササイズの基礎知識				
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	全身持久力を規定する要因、身体組成の測定法、また問題となりえるスポーツ動作を理解し、その改善エクササイズの方法を学ぶ		教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習	
		各コマにおける授業予定	全身持久力回復、向上のエクササイズの基礎知識 身体組成の管理に用いるエクササイズの基礎知識 再発予防、外傷予防のためのスポーツ動作エクササイズ				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	各種物理療法における生理学的効果や使用目的、方法や禁忌などに関する基礎知識を学ぶ。また実際に機器を用いて体験する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	物理療法		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	各種ブレースなどスポーツ領域で使用する舗装具の種類や使用目的について学ぶ。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	舗装具		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	頸椎捻挫における初期～中期アスレティックリハビリテーションプログラムを作成する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	頸椎捻挫におけるアスレティックリハビリテーション		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	頸椎捻挫における初期～中期アスレティックリハビリテーションを指導する。	教科書+O44:Q49	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	頸椎捻挫におけるアスレティックリハビリテーション		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	腰部捻挫における初期～中期アスレティックリハビリテーションプログラムを作成する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	腰部捻挫におけるアスレティックリハビリテーション		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	腰部捻挫における初期～中期アスレティックリハビリテーションを指導する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	腰部捻挫におけるアスレティックリハビリテーション		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	肩関節前方脱臼における初期～中期アスレティックリハビリテーションプログラムを作成する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	肩関節前方脱臼におけるアスレティックリハビリテーション		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	肩関節前方脱臼における初期～中期アスレティックリハビリテーションを指導する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	肩関節前方脱臼におけるアスレティックリハビリテーション		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	投球障害肩における初期～中期アスレティックリハビリテーションプログラムを作成する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	投球障害肩におけるアスレティックリハビリテーション		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	投球障害肩における初期～中期アスレティックリハビリテーションを指導する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	投球障害肩におけるアスレティックリハビリテーション		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第16回	講義形式	授業を通じての到達目標	肘MCL損傷における初期～中期アスレティックリハビリテーションプログラムを作成する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	イントロダクション 肘MCL損傷におけるアスレティックリハビリテーション		
第17回	講義形式	授業を通じての到達目標	肘MCL損傷における初期～中期アスレティックリハビリテーションを指導する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	肘MCL損傷におけるアスレティックリハビリテーション		
第18回	講義形式	授業を通じての到達目標	手関節捻挫における初期～中期アスレティックリハビリテーションプログラムを作成する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	手関節捻挫におけるアスレティックリハビリテーション		
第19回	講義形式	授業を通じての到達目標	手関節捻挫における初期～中期アスレティックリハビリテーションを指導する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	手関節捻挫におけるアスレティックリハビリテーション		
第20回	講義形式	授業を通じての到達目標	足関節捻挫における初期～中期アスレティックリハビリテーションプログラムを作成する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	足関節捻挫におけるアスレティックリハビリテーション		
第21回	講義形式	授業を通じての到達目標	足関節捻挫における初期～中期アスレティックリハビリテーションを指導する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	足関節捻挫におけるアスレティックリハビリテーション		
第22回	講義形式	授業を通じての到達目標	膝MCL損傷における初期～中期アスレティックリハビリテーションプログラムを作成する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	膝MCL損傷におけるアスレティックリハビリテーション		
第23回	講義形式	授業を通じての到達目標	膝MCL損傷における初期～中期アスレティックリハビリテーションを指導する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	膝MCL損傷におけるアスレティックリハビリテーション		
第24回	講義形式	授業を通じての到達目標	膝ACL損傷における初期～中期アスレティックリハビリテーションプログラムを作成する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	膝ACL損傷におけるアスレティックリハビリテーション		
第25回	講義形式	授業を通じての到達目標	膝ACL損傷における初期～中期アスレティックリハビリテーションを指導する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	膝ACL損傷におけるアスレティックリハビリテーション		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第26回	講義形式	授業を通じての到達目標	大腿屈筋肉離れにおける初期～中期アスレティックリハビリテーションプログラムを作成し、指導する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	大腿屈筋肉離れにおけるアスレティックリハビリテーション		
第27回	講義形式	授業を通じての到達目標	扁平足障害における初期～中期アスレティックリハビリテーションプログラムを作成し、指導する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	扁平足障害におけるアスレティックリハビリテーション		
第28回	講義形式	授業を通じての到達目標	脛骨疲労性骨障害における初期～中期アスレティックリハビリテーションプログラムを作成し、指導する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	脛骨疲労性骨障害におけるアスレティックリハビリテーション		
第29回	講義形式	授業を通じての到達目標	鷲足炎における初期～中期アスレティックリハビリテーションプログラムを作成し、指導する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	鷲足炎におけるアスレティックリハビリテーション		
第30回	講義形式	授業を通じての到達目標	膝蓋大腿関節痛における初期～中期アスレティックリハビリテーションプログラムを作成し、指導する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	膝蓋大腿関節痛におけるアスレティックリハビリテーション		
第31回	講義形式	授業を通じての到達目標	各種スポーツ競技の動作特性、体力特性に関する基礎知識の理解を深める。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	アスレティックリハビリテーションにおける競技種目特性		
第32回	講義形式	授業を通じての到達目標	陸上競技の競技特性を考慮した後期リハビリテーションプログラムを作成し、指導する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	陸上競技におけるアスレティックリハビリテーション		
第33回	講義形式	授業を通じての到達目標	水泳競技の競技特性を考慮した後期リハビリテーションプログラムを作成し、指導する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	水泳競技におけるアスレティックリハビリテーション		
第34回	講義形式	授業を通じての到達目標	サッカーの競技特性を考慮した後期リハビリテーションプログラムを作成し、指導する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	サッカーにおけるアスレティックリハビリテーション		
第35回	講義形式	授業を通じての到達目標	バスケットボールの競技特性を考慮した後期リハビリテーションプログラムを作成し、指導する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	バスケットボールにおけるアスレティックリハビリテーション		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第36回	講義形式	授業を通じての到達目標	バレーボールの競技特性を考慮した後期リハビリテーションプログラムを作成し、指導する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	バレーボールにおけるアスレティックリハビリテーション		
第37回	講義形式	授業を通じての到達目標	ハンドボールの競技特性を考慮した後期リハビリテーションプログラムを作成し、指導する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	ハンドボールにおけるアスレティックリハビリテーション		
第38回	講義形式	授業を通じての到達目標	ラグビーの競技特性を考慮した後期リハビリテーションプログラムを作成し、指導する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	ラグビーにおけるアスレティックリハビリテーション		
第39回	講義形式	授業を通じての到達目標	アメリカンフットボールの競技特性を考慮した後期リハビリテーションプログラムを作成し、指導する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	アメリカンフットボールにおけるアスレティックリハビリテーション		
第40回	講義形式	授業を通じての到達目標	格闘技の競技特性を考慮した後期リハビリテーションプログラムを作成し、指導する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	格闘技におけるアスレティックリハビリテーション		
第41回	講義形式	授業を通じての到達目標	体操の競技特性を考慮した後期リハビリテーションプログラムを作成し、指導する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	体操におけるアスレティックリハビリテーション		
第42回	講義形式	授業を通じての到達目標	スキーマの競技特性を考慮した後期リハビリテーションプログラムを作成し、指導する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	スキーにおけるアスレティックリハビリテーション		
第43回	講義形式	授業を通じての到達目標	スケートの競技特性を考慮した後期リハビリテーションプログラムを作成し、指導する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	スケートにおけるアスレティックリハビリテーション		
第44回	講義形式	授業を通じての到達目標	様々な状況に対してプログラムを立案し指導する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	シミュレーションおよび実技試験		
第45回	講義形式	授業を通じての到達目標	様々な状況に対してプログラムを立案し指導する。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	シミュレーションおよび実技試験		